

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成23年12月15日(2011.12.15)

【公開番号】特開2010-167685(P2010-167685A)

【公開日】平成22年8月5日(2010.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2010-031

【出願番号】特願2009-12545(P2009-12545)

【国際特許分類】

B 3 2 B 7/08 (2006.01)

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

F 1 6 L 59/02 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 7/08 Z

B 3 2 B 27/00 1 0 1

F 1 6 L 59/02

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月28日(2011.10.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

空隙率80%以上の一面上に樹脂コート又は樹脂含浸された無機纖維製布はくが配設され、  
該エアロゲルシートの他面上に、前記エアロゲルシートの耐熱温度以上の耐熱性を有する  
補強用シートが配設されてなる積層体であって、

該積層体は、機械的結合手段により積層一体化されている断熱シート。

【請求項2】

前記機械的結合手段は、前記積層体の両面に係合部を有し、且つ積層体を貫通する貫通部  
を有する締結部材である請求項1に記載の断熱シート。

【請求項3】

前記締結部材は、リベットである請求項2に記載の断熱シート。

【請求項4】

前記補強用シートは、開気孔を有するメッシュ、網、または布はくである請求項1～3の  
いずれかに記載の断熱シート。

【請求項5】

前記補強用シートは、金属箔、ガラス纖維製布はく、及びこれらの組み合わせからなる群  
より選ばれる請求項1～3のいずれかに記載の断熱シート。

【請求項6】

前記樹脂コート又は樹脂含浸は、シリコーン樹脂のコート又は含浸である請求項1～5の  
いずれかに記載の断熱シート。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 8 】

【図1】本発明に係る断熱シートの一実施形態の構成を示す模式断面図である。